

☆ファミリー・キッズ喜多方 5領域支援プログラム☆

ファミリー・キッズ喜多方は、5領域に基づいた支援プログラムを組み合わせた「療育」をおこなっています。5領域はそれぞれが独立したものではなく、相互に関連したり重なり合っています。

お子さまお一人お一人の発達に合わせた支援を心掛けています。

☆「健康と生活」心身の健康や生活に関する領域

- 健康状態の維持・改善
- 生活リズムや生活習慣の形成
- 基本的な生活スキルの獲得

- ・日常動作に関わる支援（手洗い・着脱・排泄など）
- ・荷物管理・食事・睡眠・片付けなど

☆「運動と感覚」運動や感覚に関する領域

- 姿勢と運動・動作の向上
- 身体の移動能力の向上
- 感覚の特性への対応
- 身体意識 ボディーイメージの形成

- ・粗大運動・微細運動
- ・感覚統合
- ・道具を使った動き
- ・さまざまな協応動作

☆「認知と行動」認知と行動に関する領域

- 認知の特性について理解と対応

○状況理解についての獲得と場面に合った行動についての獲得

○理解力を養う土台形成・さまざまな概念形成

- 空間認知
- 認知行動療法
- 文字や数などのさまざまな概念形成
- 指示理解

☆「言語とコミュニケーション」言語・コミュニケーションの獲得に関する領域

○ものの理解・興味や理解の幅を広げる

○ことばの土台形成

○内言語や表出について

○自分以外の存在に気付く・自他の分離

○場面に合ったことば

- 指さし、模倣、音のことば、表現
- 運筆、運動
- 言語発達訓練
- 意思表示
- 受け答え、自由会話

☆「人間関係と社会性」人とのかかわりに関する領域

○愛着の形成（情緒の安定）

○他者とのかかわり

○遊びや経験を通じた社会性の発達

○動きを通じた社会性の発達

○場面に合ったことばと行動をセットに

- 順番、待つ、座る、話を聞く、ルール、マナー
- 気持ち、感情のコントロール
- 物や相手に応じる、合わせる
- 役割の理解、承認を得る
- ことばと行動を結びつける

♡お子さまお一人お一人の発達に応じた療育♡

個別と集団の療育を通して、障がいのあるお子さまやその可能性のあるお子さまの発達を促し、自立して生活できるようご支援いたします。

また、ご家庭のお子さまへの☆希望・ねがい☆について一緒に考えていきます。

ファミリー・キッズ喜多方は、ご家庭とお子さまお一人お一人に寄り添い、それぞれに合った支援を大切にしています。

見学やご相談など、いつでもお受けしています。お気軽にお問合せください。